

# 社会教育部の基本方針

(職員数は平成27年6月4日現在)

<b>部局名</b> 社会教育部  <b>部長名</b> 鈴木 高雄	<b>部局内の執行体制</b>		
	<b>課名</b>	<b>課長名</b>	<b>職員数</b>
	社会教育課	すのはら 春原 あきひこ 昭彦	13
	中央公民館	えんどう 遠藤 まさひと 正人	34
	スポーツ課	こいずみ 小泉 いちろう 一郎	10
	中央図書館	みとめ 見留 としや 俊也	34
	博物館	さわむら 澤村 やすひこ 泰彦	15
美術館	こばやし 小林 みつのり 光徳	11	

## 基本方針

市民が主体的に芸術文化・スポーツなどを学び、学習成果を地域や生活の場などで活かしていく機会の充実や、地域の人材活用や様々な団体などとの連携により、生涯学習活動や地域活動の拠点機能の充実に努めていきます。

## 平成27年度の目標

放課後子ども教室推進事業に加え、地域で土曜日の多様な学習や文化・自然体験などの活動の機会を推進することにより、子どもたちの居場所づくりの充実を図ります。

地区公民館（崇善・吉沢）の建て替えの検討を進めるとともに、地域人材の登録・活用や、地域の課題に取り組む様々な団体と連携した事業の展開など、まちづくりの機能も進めていきます。

平塚市スポーツ推進計画の目指す姿「スポーツを楽しみ、健康で長寿のまち ひらつか」の実現を図るため、スポーツ情報（イベント、団体、施設等）を一元化したポータルサイトの運用開始や、スポーツをするきっかけづくりとなるよう手話ダンスを活用した事業等、スポーツを楽しむ環境を充実します。

中央図書館では、平成27年度からスタートする子ども読書活動推進計画（第三次）により、医師会と連携し妊産婦などに向けた取組みや、学校図書ボランティアへの柔軟な対応などを進めていきます。

博物館では、考古分野、地質分野、歴史分野の特別展を開催し、特に考古分野では、館の行事等で培った成果を小中学校の学習にも活用できるようにします。また、平塚空襲70年、核兵器廃絶都市宣言30周年を記念したプラネタリウム投影を実施し、平和の尊さを伝えていきます。

美術館では、地元企業との連携した「ペコちゃん展」や関連ワークショップ、宮沢賢治や青木繁など明治から現代までの「画家の詩、詩人の絵」や作家によるトーク、子育て支援の「赤ちゃんアート」や「キッズ鑑賞ツアー」など、赤ちゃんから大人まで切れ目のない幅広い層を対象としたワークショップの充実を図ります。

## 主な事業

放課後等子どもの居場所づくり推進事業（社会教育課）	<b>平成27年度の取組</b>
	地域の多様な経験や技能を持つ人材等の協力により、土曜日等に子どもたちの継続的な活動プログラム（お茶・花・和太鼓など）を企画・実施する取組みを進めていきます。
	<b>中間報告（平成27年9月末時点）</b>
	土曜日の教育支援体制等構築事業を新たに横内地区に開設しました。放課後子ども教室については「やわた子ども村」の取組みを引き続き支援するとともに、他地域への拡大に向けて関係各課と協議し、学校や地域に直接働きかけをしています。
	<b>最終報告</b>
	新たに開設した横内地区では、お茶、卓球、生け花などの教室を実施し、子どもの居場所づくりを推進しました。また、他地域への拡大については、運営委員会等において検討し、港地区での開設に向けて地域の関係団体等と協議しました。

主な事業	
地区公民館整備事業及び中央公民館耐震改修工事 (中央公民館)	平成27年度の取組
	<p>崇善公民館は、早期整備が可能な手法等にて先行整備を進め、吉沢公民館は、近隣公共施設との複合化による事業費縮減を目指し、建替えスケジュールを検討します。また、中央公民館の耐震工事のための、電気・衛生・空調設備を含む実施設計を行います。</p>
	中間報告(平成27年9月末時点)
	<p>崇善公民館は、複合化する施設との居室レイアウトの検討、管理・運営項目の洗い出しを、吉沢公民館は、合築予定の施設のあり方の整理と並行して、公民館側規模の検討をしています。中央公民館は、設計内容の精査及び工費・工期の確認をしています。</p>
手話ダンスによる健康づくり事業 (スポーツ課)	平成27年度の取組
	<p>手話ダンスグループ「HANDSIGN」と協力し、公演やワークショップの開催に加え、ワークショップ参加者が習得した手話ダンスを地域やイベントなどで発表する場を提供すると共に、指導の担い手を育成するワークショップを実施します。</p>
	中間報告(平成27年9月末時点)
	<p>「HANDSIGN」による公演を1回開催し、ワークショップは第2クールを行っております。また、指導の担い手を育成するワークショップも実施しています。さらに、ワークショップ参加者による成果発表を2回実施しました。</p>
市内スポーツ情報ポータルサイトの構築・運営事業 (スポーツ課)	平成27年度の取組
	<p>スポーツ団体やベルマーレ、スポーツ施設、イベント情報を紹介するポータルサイトの運用を開始します。また、運用開始時に無い、地域のスポーツ団体や民間スポーツ施設、イベントカレンダー機能等を追加し、更なるスポーツ情報の充実を目指します。</p>
	中間報告(平成27年9月末時点)
	<p>平成26年度末の試験的なポータルサイトの公開に続き、不具合チェック等の確認作業を経て、27年4月1日から正式にサイトを公開しました。掲載しているスポーツ団体や施設数を増加させるため、募集や調整をしています。イベント記事は、スポーツ団体自身が書き込みを行い、市民参加型サイトとして充実しています。</p>
博物館特別展事業 博物館教育普及活動推進事業 (博物館)	平成27年度の取組
	<p>特別展「古代生活実験室 - 実験考古学の試み」「相模川・酒匂川ジオツアー」「平塚の家康」(いずれも仮称)を開催します。平塚空襲・終戦70年に因みプラネタリウムと平塚空襲展を実施し平和の尊さを訴えます。展示室の機器を一部入れ替えます。</p>
	中間報告(平成27年9月末時点)
	<p>考古分野の夏期特別展「古代生活実験室」を開催するとともに、地質分野の特別展「後世に残したい相模川流域の地球遺産」の準備を進めています。平塚空襲・終戦70年事業として、プラネタリウム特別投影や、「市民が探る平塚空襲通史編」の刊行、空襲体験のリレートーク等を行いました。</p>
博物館特別展事業 博物館教育普及活動推進事業 (博物館)	最終報告
	<p>中間報告後、秋期特別展「後世に残したい地球遺産」を開催し、相模川流域の自然・文化の魅力をジオサイトとして紹介しました。春期は「ひらつかの家康伝説」を開催しています。常設展示では耐用年数に達した映像機器を入れ替えました。</p>

主な事業	
魅力ある美術展覧会事業 (美術館)	平成27年度の取組
	地元企業と連携したペコちゃん展や宮沢賢治や青木繁などの画家と詩人の詩と絵を集めた企画展等を開催します。また、作家本人によるトーク、「ミニ屏風作りに挑戦」や「ミルクキーをつくろう」など展覧会関連のワークショップを実施します。
	中間報告(平成27年9月末時点)
	ペコちゃん展など企画展3本と特集展3本を開催し、展覧会関連のギャラリートーク、ワークショップを実施しました。ペコちゃん展は、3万5千人を超える観覧者がありました。
	最終報告
	ペコちゃん展で子ども審査員賞、わの会展で気に入った作品への投票など市民参加の取組を実施しました。また赤ちゃんアートや保育園児鑑賞ツアー、小学生対象の対話による美術鑑賞など、乳幼児から大人まで多くのワークショップへの参加がありました。